

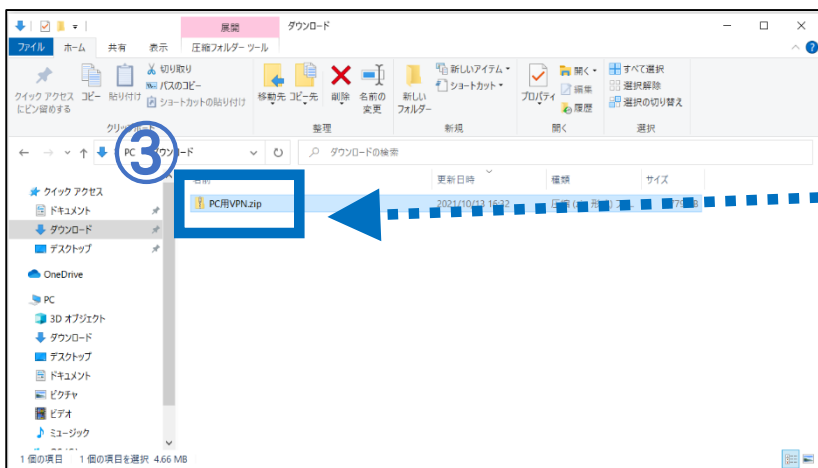
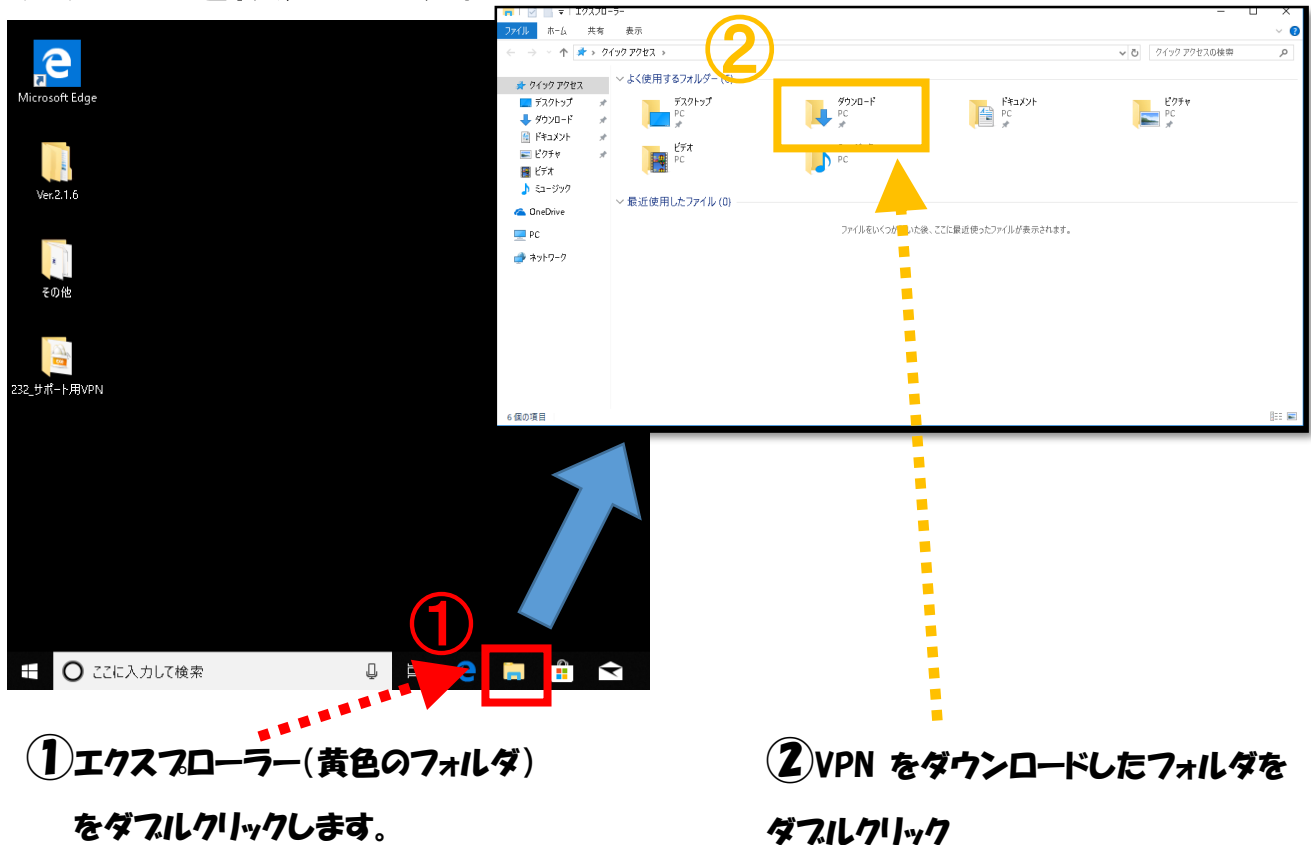
PC 用 VPN 接続マニュアル (Windows10 用)

PC でリンケア21地域密着 YK-S を使用するために、VPN の設定・接続が必要になります。

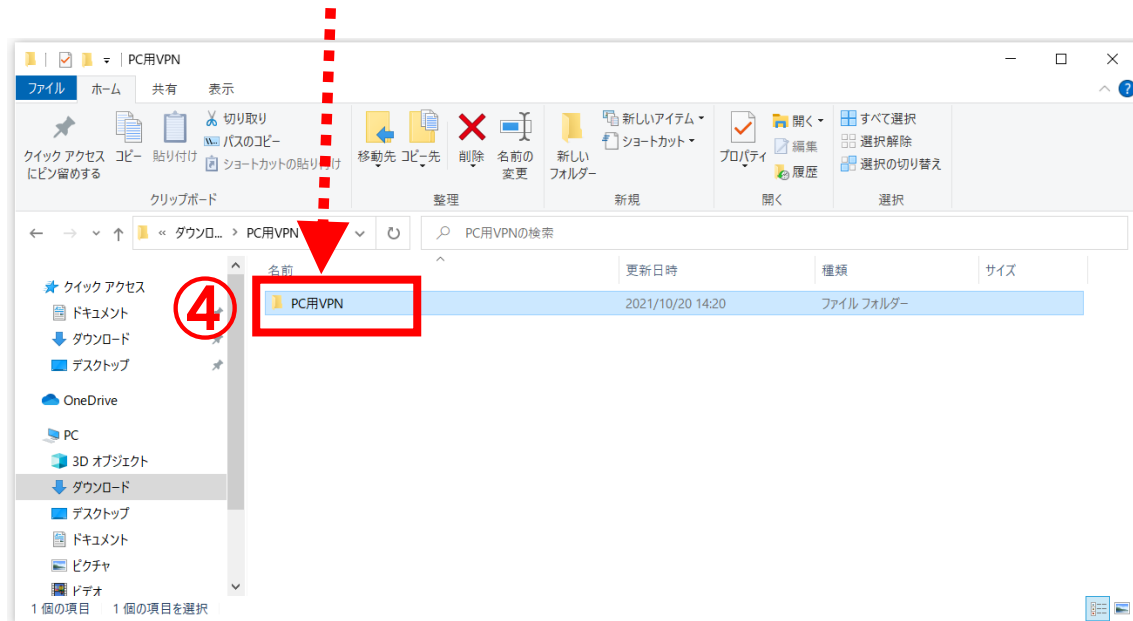
!!! 注意 !!!

VPN は1台の PC にだけ設定可能です。複数台の PC でリンケア21地域密着 YK-S を使用する場合は、サポートまでご連絡下さい。

(1) VPN を設定します。



④ 解凍した「PC 用 VPN」フォルダをダブルクリックします。



⑤ 【〇〇事業所用】フォルダをダブルクリックして開きます。



⑥ フォルダを開くと以下のような画面が表示されます。



⑦ 【VPN 接続-〇〇事業所】フォルダをダブルクリックして開きます。

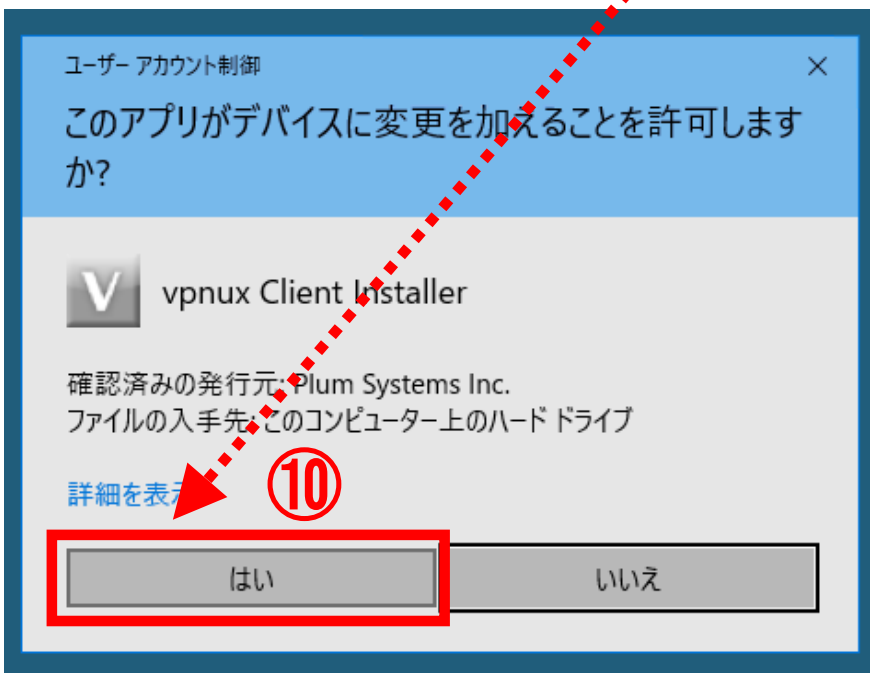
⑧フォルダを開くと以下の画面が表示されます。



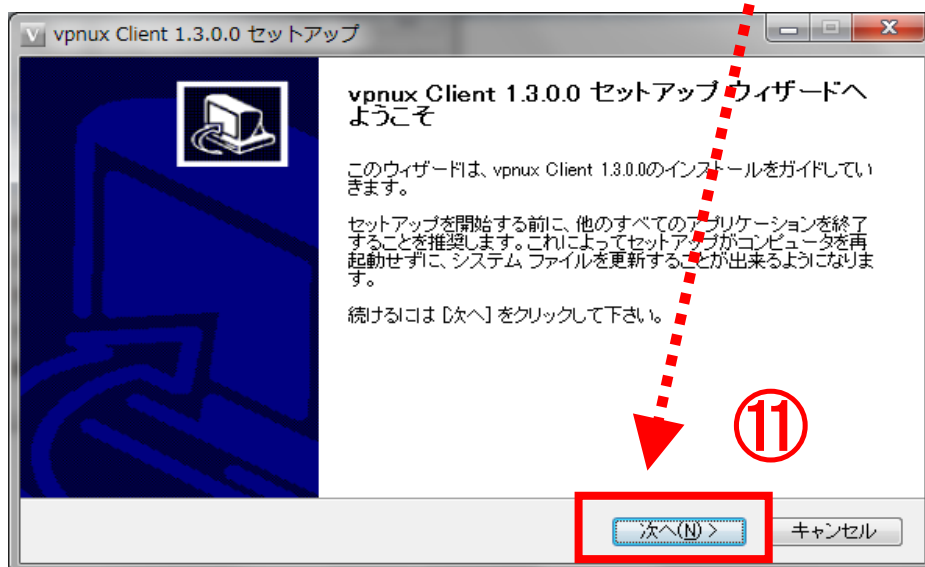
⑨【vpnxClient-2.0-2.4.9_01-install】をダブルクリックします。



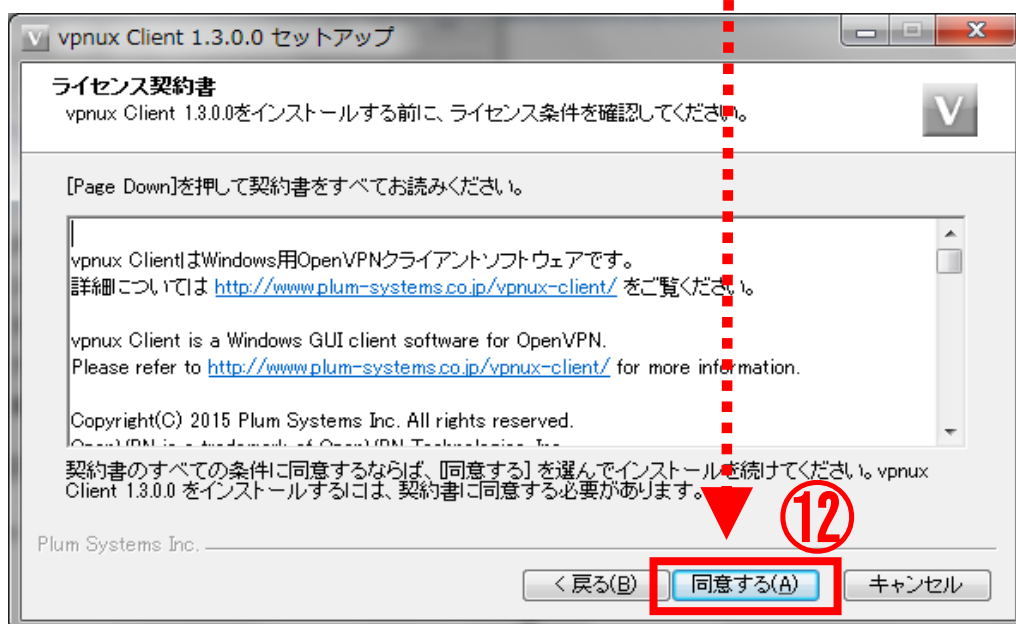
⑩以下のようにポップアップが表示されたら【はい】をクリックします。



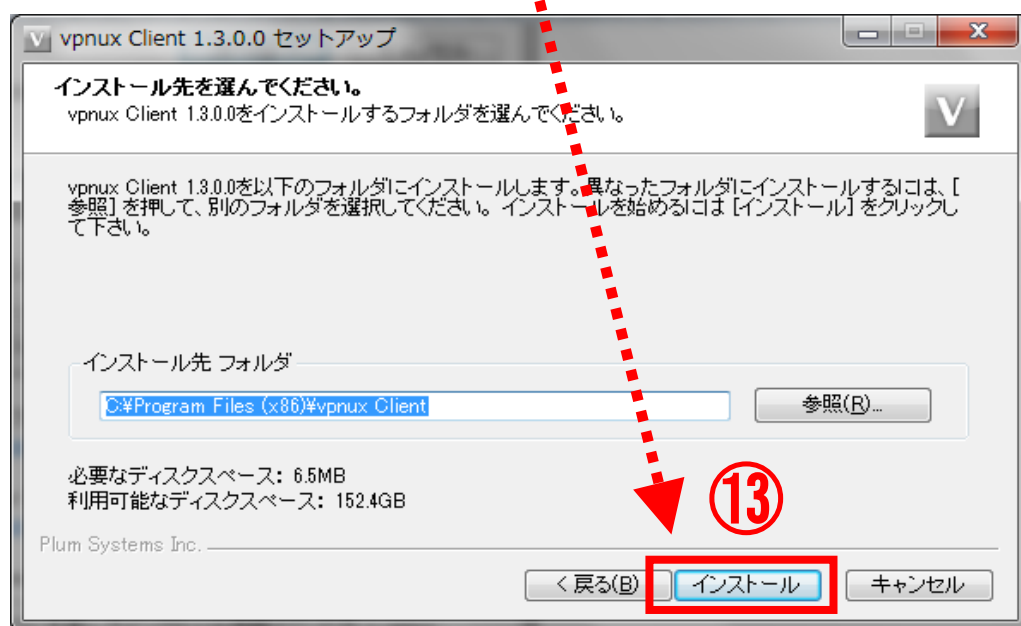
⑪ 以下のようにセットアップウィンドウが表示されたら[次へ]をクリックします。



⑫ 以下のようにライセンス契約書が表示されたら[同意する]をクリックします。



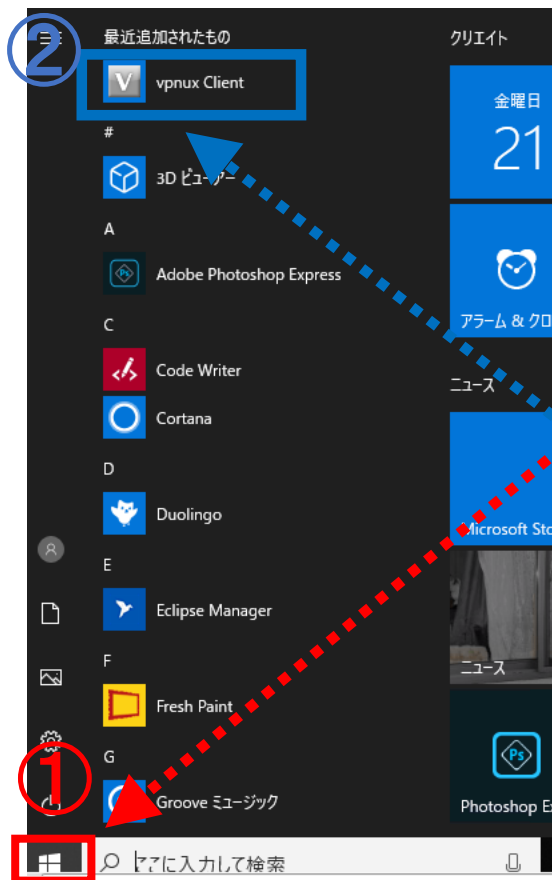
⑬以下の画面が表示されたら[インストール]をクリックします。



⑭[完了]をクリックします。



(2) VPN 利用に必要な情報の入力を行います。



① スタートボタンをクリックします。

注) スタートボタンはパソコン画面の一番左下にあります。

② 【vpnux Client】をクリックします。

注) もし見つからない場合は・・・



(i) 下方の検索バーに「vpn」と入力します。



注) すべて小文字でも構いません。

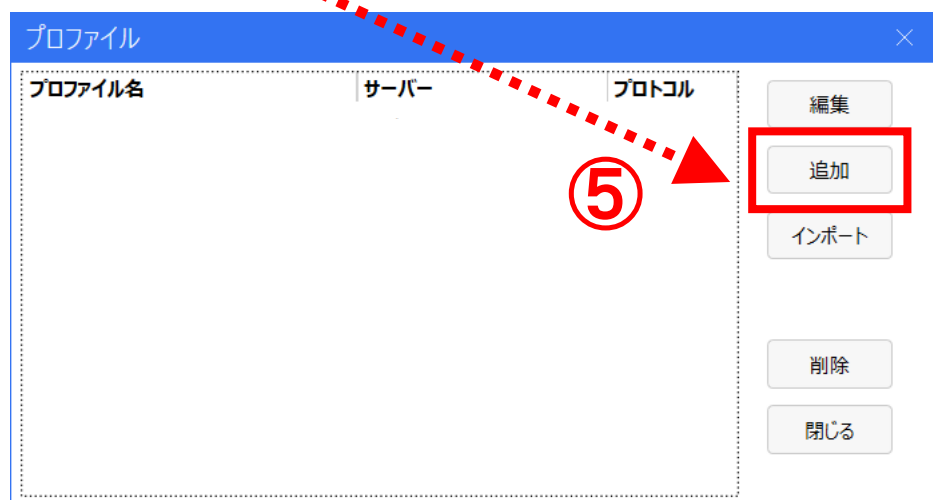
(ii) 検索の結果表示された【vpnux Client】をクリックします。

③ [vpnuX Client]を開くと以下のような画面が表示されます。



④ [プロフィール]をクリックします。

⑤ 以下の画面が表示されたら[追加]をクリックします。



⑥以下の画面が表示されたら4つの箇所に入力します。

The screenshot shows the 'Profile Edit' window with the following sections and annotations:

- 一般設定** (General Settings):
 - プロフィール名** (Profile Name): lincare21 (Annotation i)
 - VPNサーバー** (VPN Server): v2.lincare.net (Annotation ii)
 - ポート** (Port): 1194
 - デバイス** (Device): TUN (Annotation iv)
 - プロトコル** (Protocol): UDP (推奨)
 - 拡張設定** (Advanced Settings):
 - ☒ 圧縮を有効にする (サーバーから取得)
 - ☐ TLS-Auth HMAC署名を使用
 - ☐ TLS-Cryptを有効にする
 - 共有鍵** (Shared Key): [Empty field]
 - ☒ mssfixの値を下げる (不安定な回線の場合) (Annotation iii)
 - ☐ サーバー側のアドレス変更を許容する
- 認証** (Authentication):
 - CA証明書** (CA Certificate): 未設定
 - ☐ ID/パスワード認証を使用
 - ☒ 証明書認証 (PKI) を使用 (Annotation iv)
 - ID/パスワード認証** (ID/Password Authentication):
 - ユーザーID** (User ID): [Empty field]
 - パスワード** (Password): [Empty field]
 - ☐ ユーザーIDとパスワードを保存
 - 証明書認証 (PKI)** (Certificate Authentication (PKI)):
 - 証明書** (Certificate): 未設定
 - 秘密鍵** (Private Key): 未設定
 - パスワード** (Password): [Empty field]
 - ☐ 秘密鍵パスワードを保存

Buttons at the bottom: 保存 (Save), 閉じる (Close).

(i) 【プロフィール名】に「lincare21」を入力します。

(ii) 【VPNサーバー】に「v2.lincare21.net」を入力します。

(iii) 【mssfixの値を下げる(不安定な回線の場合)】の左の四角をクリックし、チェックを入れます。

(iv) 【証明書認証(PKI)を使用】をクリックして左の四角にチェックを入れます。

⑦ [CA 証明書]の右にある[...]をクリックします。



プロファイルの編集

一般設定 詳細設定

プロファイル名: lincare21

VPNサーバー: v2.lincare.net

ポート: 1194 + -

デバイス

☐ TAP ☒ TUN

プロトコル

☒ UDP (推奨) ☐ TCP

拡張設定

☒ 圧縮を有効にする
(サーバーから取得)

☐ TLS-Auth HMAC署名を使用

☐ TLS-Cryptを有効にする

共有鍵: [] ...

☒ mssfixの値を下げる (不安定な回線の場合)

☐ サーバー側のアドレス変更を許容する

認証

CA証明書: 未設定 ...

☐ ID/パスワード認証を使用

☒ 証明書認証 (PKI) を使用

ID/パスワード認証

ユーザーID: []

パスワード: []

☐ ユーザーIDとパスワードを保存

証明書認証 (PKI)

証明書: 未設定 ...

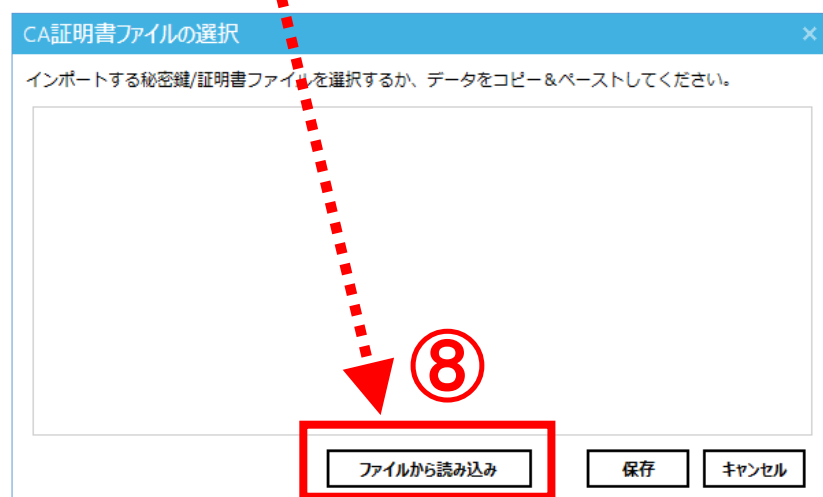
秘密鍵: 未設定 ...

パスワード: []

☐ 秘密鍵パスワードを保存

保存 閉じる

⑧ 以下の画面が表示されたら[ファイルから読み込み]をクリックします。



CA証明書ファイルの選択

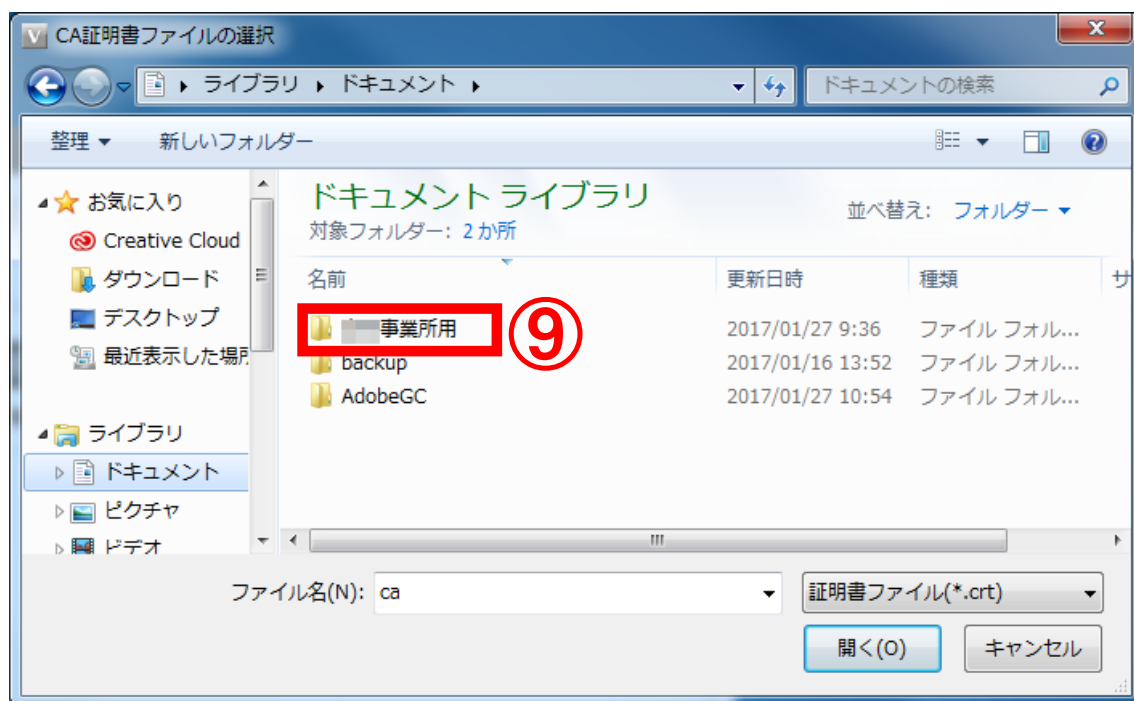
インポートする秘密鍵/証明書ファイルを選択するか、データをコピー&ペーストしてください。

[]

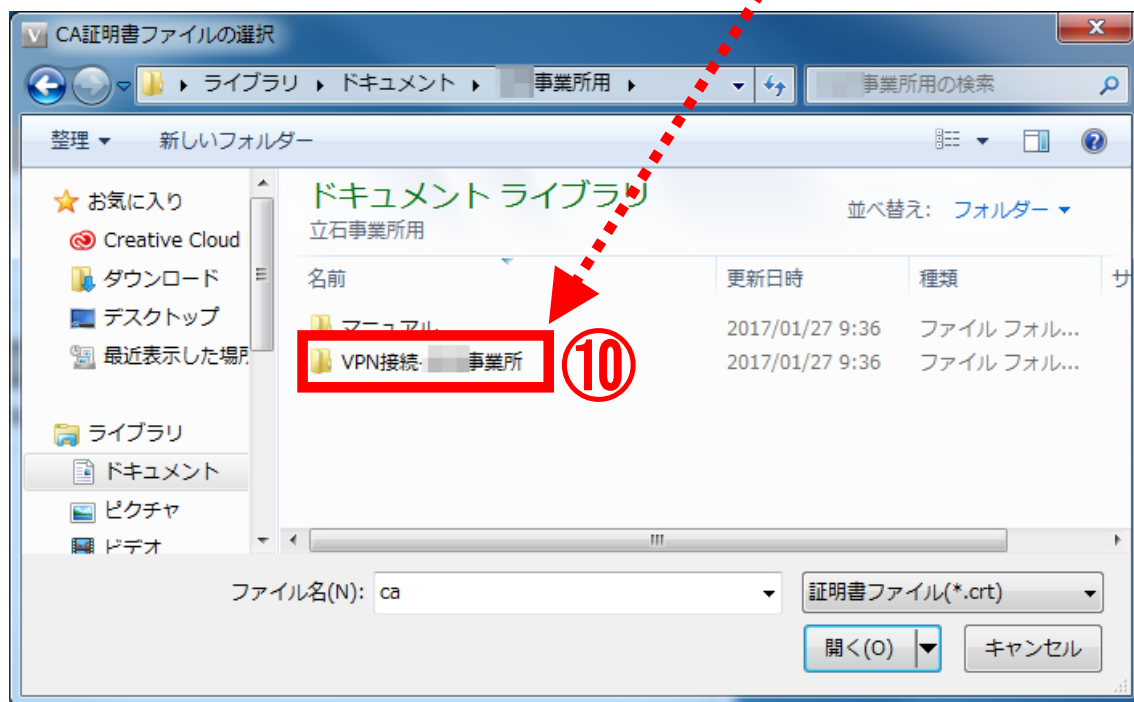
⑧

ファイルから読み込み 保存 キャンセル

⑨以下の画面が表示されたら「〇〇事業所用」フォルダをダブルクリックします。



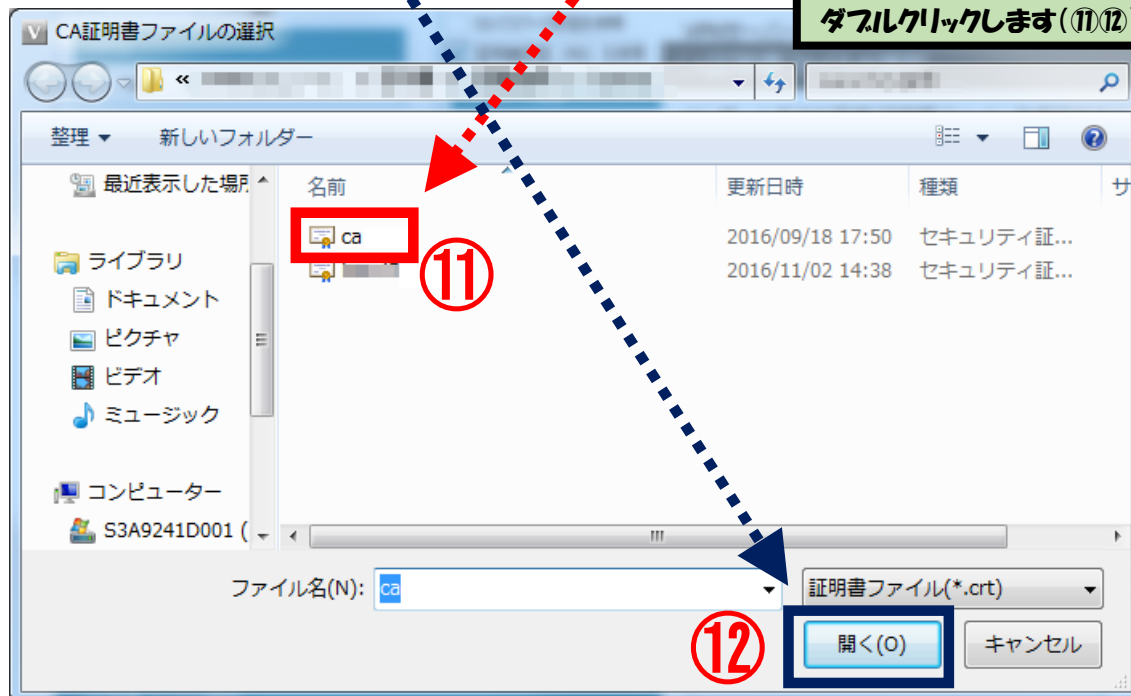
⑩以下の画面が表示されたら「VPN 接続-〇〇事業所」をダブルクリックします。



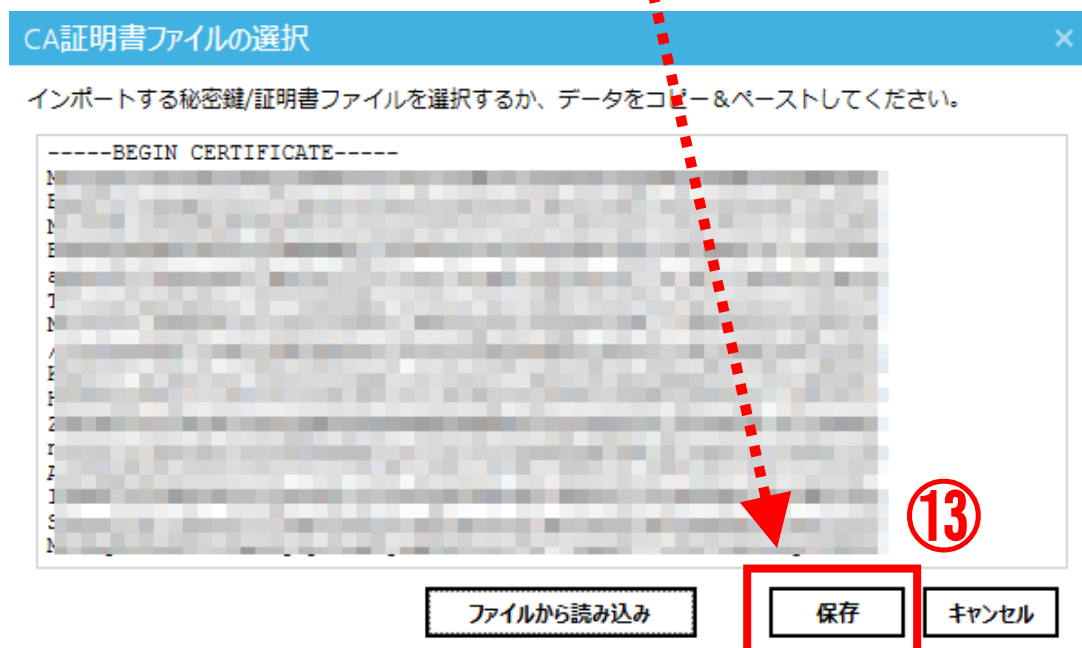
⑪以下の画面が表示されたら[ca]ファイルをクリックして選択したのち、

⑫下方の[開く]をクリックします。

*)もしくは[ca]ファイルを
ダブルクリックします(⑪⑫)



⑬以下の画面が表示されたら[保存]をクリックします。



⑭以下の画面が表示されたら[証明書]の右側の[...]をクリックします。

プロファイルの編集

一般設定 詳細設定

プロファイル名: lincare21

VPNサーバー: v2.lincare.net

ポート: 1194 + -

デバイス: ☐ TAP ☒ TUN

プロトコル: ☒ UDP (推奨) ☐ TCP

拡張設定

☒ 圧縮を有効にする (サーバーから取得)

☐ TLS-Auth HMAC署名を使用

☐ TLS-Cryptを有効にする

共有鍵: [] ...

☒ mssfixの値を下げる (不安定な回線の場合)

☐ サーバー側のアドレス変更を許容する

認証

CA証明書: 設定済み ...

☐ ID/パスワード認証を使用

☒ 証明書認証 (PKI) を使用

ID/パスワード認証

ユーザーID: []

パスワード: []

☐ ユーザーIDとパスワードを保存

証明書認証 (PKI)

証明書: 未設定 ...

秘密鍵: 未設定 ...

パスワード: []

☐ 秘密鍵パスワードを保存

保存 閉じる

⑮以下の画面が表示されたら[ファイルから読み込み]をクリックします。

クライアント証明書ファイルの選択

インポートする秘密鍵/証明書ファイルを選択するか、データをコピー & ペーストしてください。

[]

⑮

ファイルから読み込み 保存 キャンセル

注) ○○○○は数字4桁です。

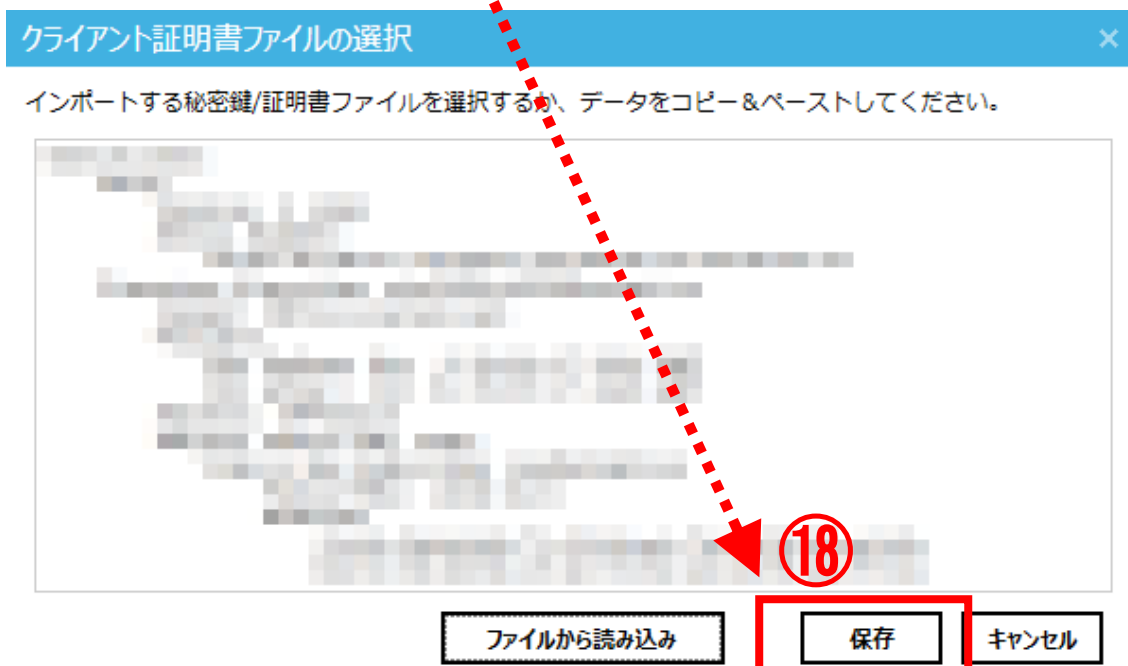
⑩以下の画面が表示されたら【winc|○○○○】ファイルをクリックして選択したのち、

⑪下方の【開く】をクリックします。

*)もしくは【winc|○○○○】ファイルを
ダブルクリックします(⑩⑪)



⑫以下の画面が表示されたら【保存】をクリックします。



①⑨以下の画面が表示されたら[秘密鍵]の右側の[...]をクリックします。

プロフィールの編集

一般設定 詳細設定

プロフィール名: lincare21

VPNサーバー: v2.lincare.net

ポート: 1194 + -

デバイス: ☐ TAP ☒ TUN

プロトコル: ☒ UDP (推奨) ☐ TCP

拡張設定

☒ 圧縮を有効にする (サーバーから取得)

☐ TLS-Auth HMAC署名を使用

☐ TLS-Cryptを有効にする

共有鍵: [] ...

☒ mssfixの値を下げる (不安定な回線の場合)

☐ サーバー側のアドレス変更を許容する

認証

CA証明書: 設定済み ...

☐ ID/パスワード認証を使用

☒ 証明書認証 (PKI) を使用

ID/パスワード認証

ユーザーID: []

パスワード: []

☐ ユーザーIDとパスワードを保存

証明書認証 (PKI)

証明書: 設定済み ...

秘密鍵: 未設定 ...

パスワード: []

☐ 秘密鍵パスワードを保存

保存 閉じる

②⑩以下の画面が表示されたら[ファイルから読み込み]をクリックします。

クライアント鍵ファイルの選択

インポートする秘密鍵/証明書ファイルを選択するか、データをコピー＆ペーストしてください。

[]

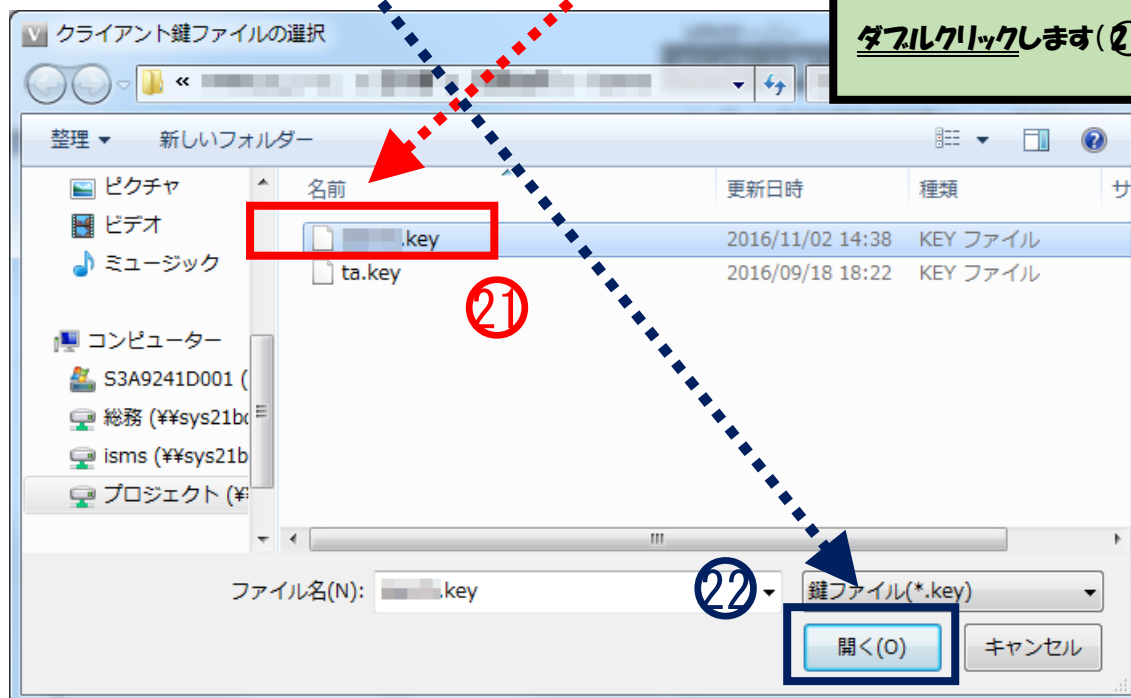
20

ファイルから読み込み 保存 キャンセル

②① 以下の画面が表示されたら【winc|○○○○.key】をクリックして選択し、

②② 下方の【開く】をクリックします。

*)もしくは【winc|○○○○.key】を
ダブルクリックします(②① ②②)



②③ 以下の画面が表示されたら【保存】をクリックします。



24 最後に[パスワード]を入力します。

だんらんの家〇〇事業所用フォルダの「VPN 用パスワード.txt」 ファイルを開いて、英数8文字のパスワードを入力します。

プロフィールの編集

一般設定 詳細設定

プロフィール名: lincare21
VPNサーバー: v2.lincare21.net
ポート: 1194

デバイス: ☐ TAP ☒ TUN

プロトコル: ☒ UDP (推奨) ☐ TCP

拡張設定

- ☒ 圧縮を有効にする (Izo)
- ☐ TLS-Auth HMAC署名を使用
- ☐ TLS-Cryptを有効にする
- 共有鍵: 未設定
- ☒ mssfixの値を下げる (不安定な回線の場合)
- ☐ サーバー側のアドレス変更を許容する

認証

CA証明書: 設定済み

☐ ID/パスワード認証を使用
☒ 証明書認証 (PKI) を使用

ID/パスワード認証

ユーザーID:
パスワード:
☐ ユーザーIDとパスワードを保存

証明書認証 (PKI)

証明書: 設定済み
秘密鍵: 設定済み
パスワード: ●●●●●●
☒ 秘密鍵パスワードを保存

保存 閉じる

25 [秘密鍵パスワードを保存]をクリックして左の四角にチェックを入れます。

26 [保存]をクリックします。

プロフィールの編集

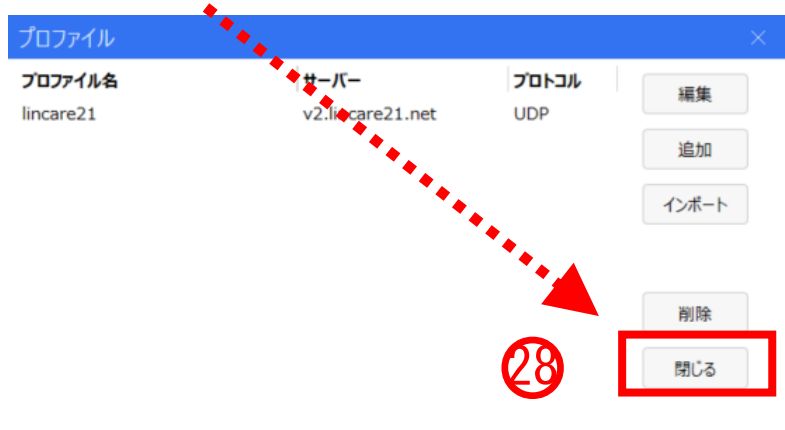
プロフィールの保存

この設定を保存してよろしいですか？

OK キャンセル

27 左のようにポップアップが表示されたら[OK]をクリックします。

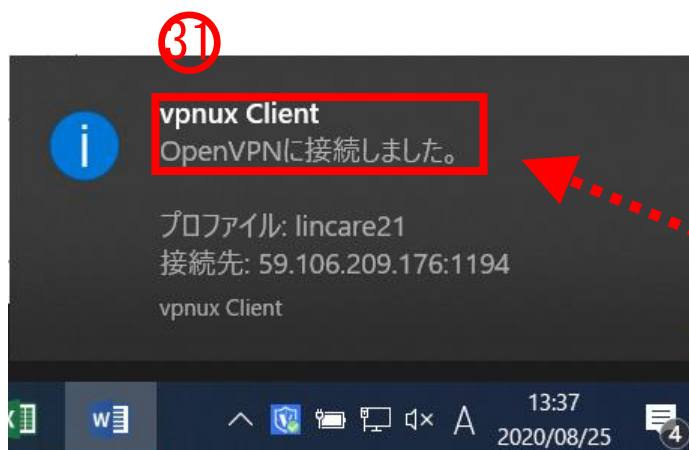
28 以下の画面が表示されたら[閉じる]をクリックします。



29 以下の画面が表示されたら[プロフィール]の右側にある▼をクリックし、[lincare21]を選択します。



30 [接続]をクリックします。



31 PC 画面右下に左のようなメッセージが表示されるのを確認してください。

【良くある質問】

Q1: 宅ファイル便の期限が切れていて受け取れません。

A: 宅ファイル便の預かり期間が**3日間**となっております。期限が切れてしまった場合
再度宅ファイル便アドレスを送りますので、サポートまでご連絡下さい。

Q2: 「パスワード」が違います」のエラーになります。

A: P16 の④で設定しているパスワードを再度入力し直して下さい。パスワードは、宅ファイル便で送付した、
だんらんの家〇〇事業所用フォルダの「VPN 用パスワード.txt」ファイルに記載されています。

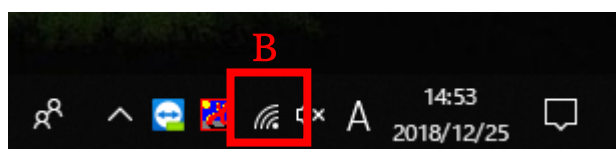
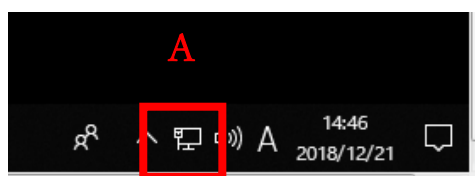
Q3: 「インターフェースの初期化に失敗しました。DHCP サービスが利用可能であること、
ファイアーウォールが正しく設定されていることを確認して下さい。」のエラーになります。

A: ①PC の再起動を行って、再度、VPN を起動して下さい。
②それでもできない場合は、以下を参照して下さい。

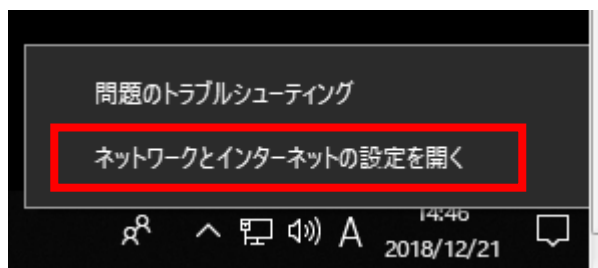
「VPN 接続ができなかったときの対処法」

1) 画面の右下のインターネットアクセス(AもしくはB)を右クリック

A: 有線の場合、B: 無線の場合



2) 「ネットワークとインターネットの設定を開く」を押す。



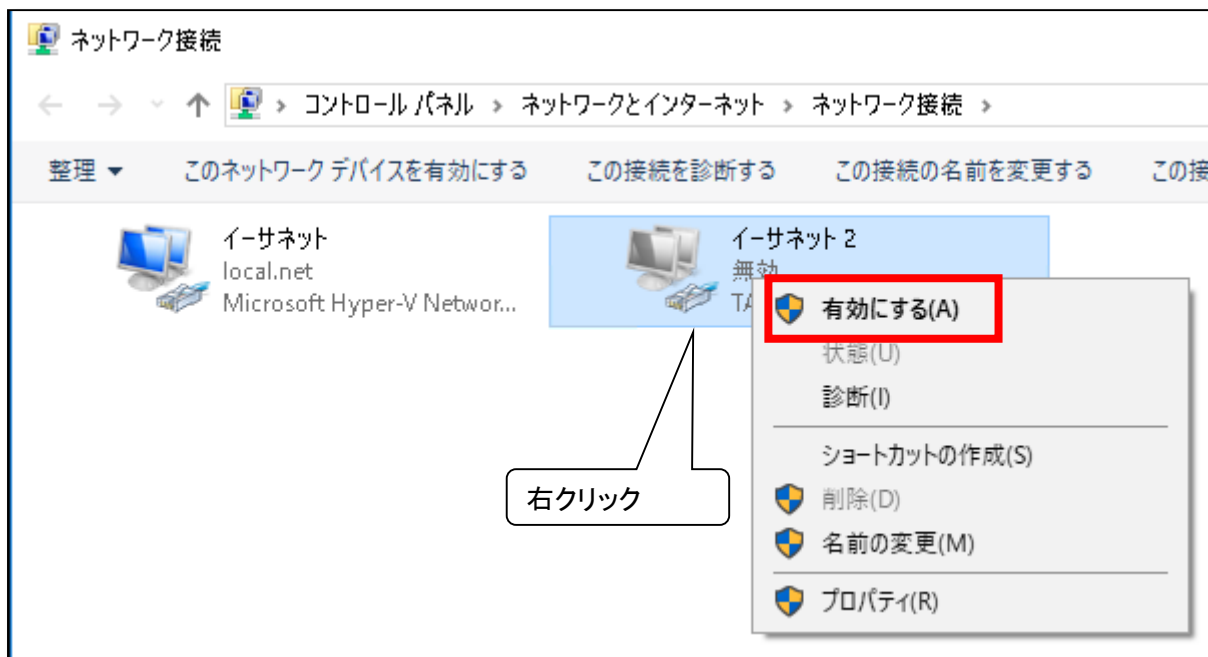
3)「アダプターのオプションを変更する」を押す。



4) デバイス名が「TAP-Windows Adapter V9」の「ローカルエリア接続」を右クリックして、「無効」を押す。



5) 状態が「無効」になったら、再度右クリックして「有効」を押す。




5) 再度、VPNの接続を試してみる。

Q4: Q3の「VPN 接続ができなかったときの対処法」を行っても接続できません。

A: 一度、VPN をアンインストールして、再度、インストールを行って下さい。

Q5: Q4 の再度、インストールしても接続できません。

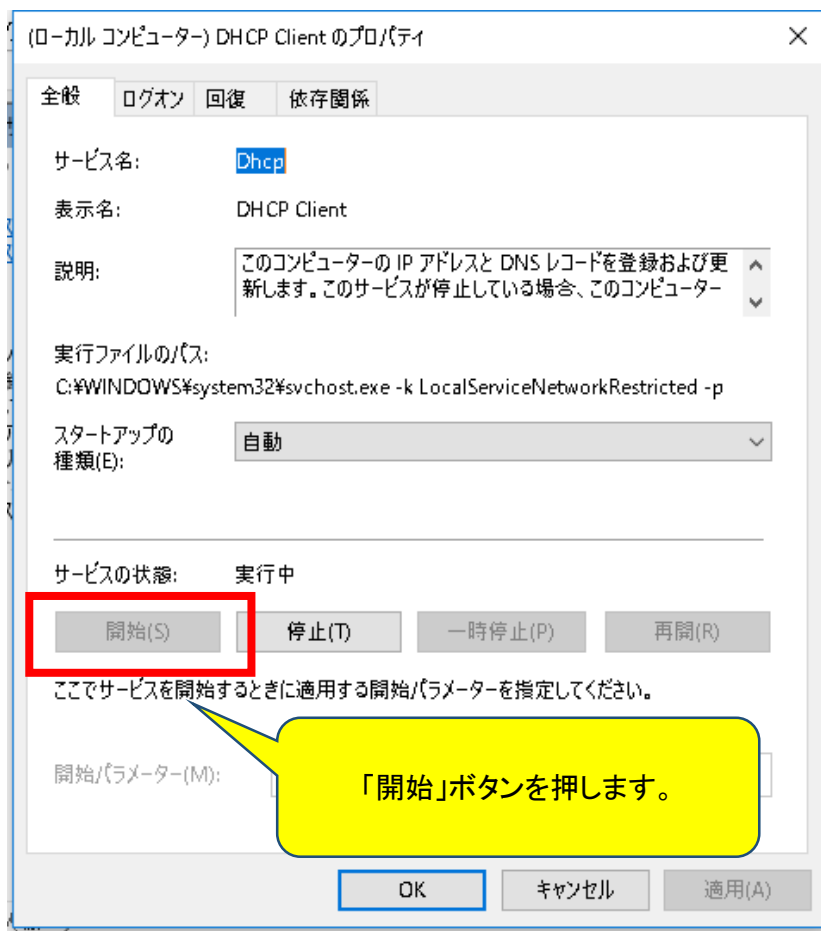
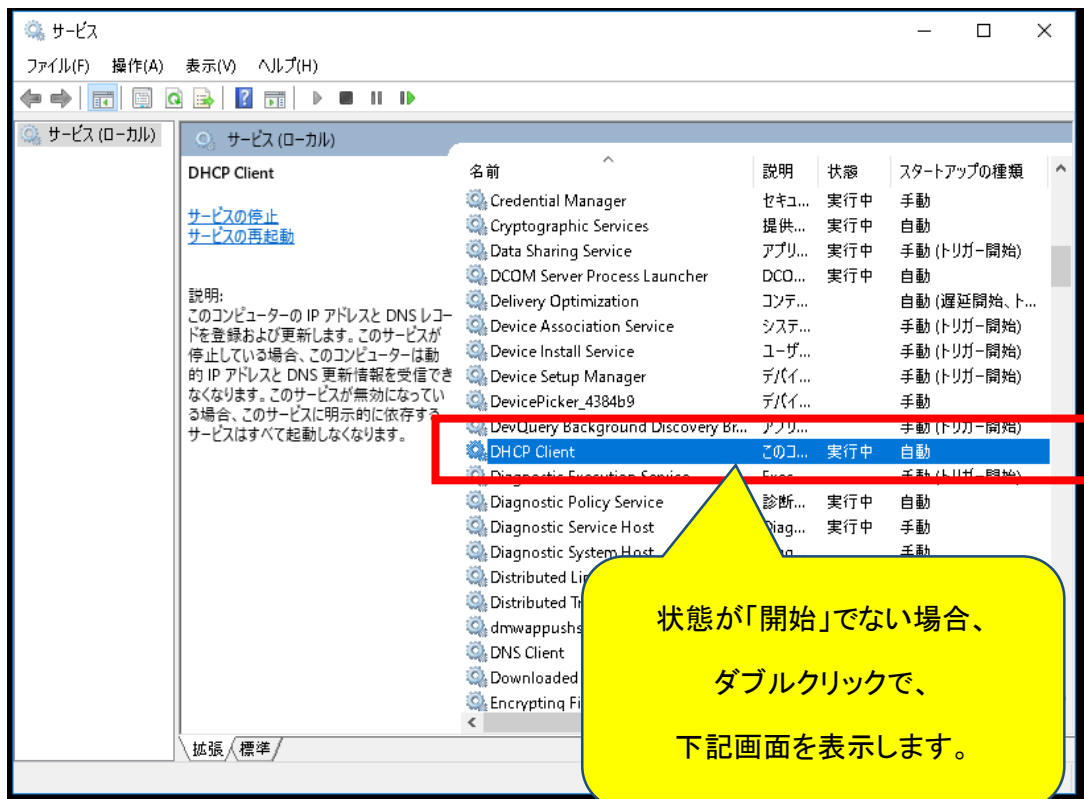
A: スタートボタン(画面右下  のマーク)で vpnux client を右クリックし、「その他」を選択し「管理者権限として実行」で VPN を起動して下さい。

Q6: Q5の管理者権限でも接続できません。

A: DHCP クライアントサービスをご確認下さい。

「コントロールパネル」-「システムとセキュリティ」-「管理ツール」-「サービス」で DHCP クライアントサービスが開始されていることを確認します。

「開始」になっていない場合、サービスを開始します。



Q7: Q6の DHCP クライアントサービスが開始になっています。

A: ファイアウォールを無効にする設定を行います。

以下の手順で Windows ファイアウォールを無効にすることができます。

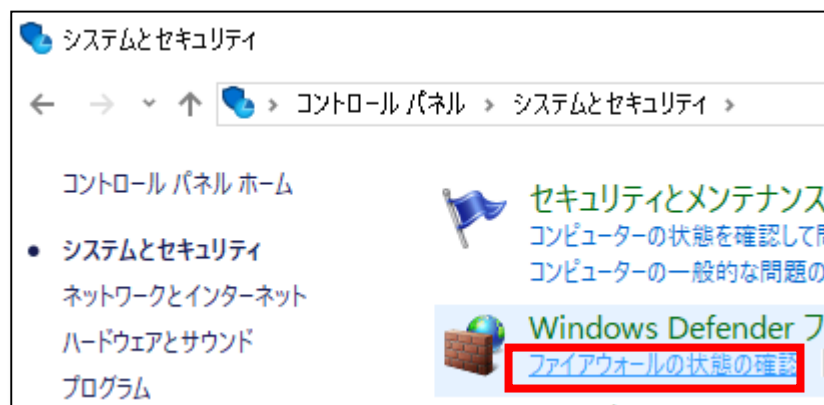
1. [スタート] で [コントロールパネル] を検索し、コントロールパネルを開きます。

「システムとセキュリティ」をクリックします。



*「ユーザー制御」の画面が表示される場合は、[続行] をクリックします。

2. [Windows ファイアウォールの状態の確認] をクリックします。



3. [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックします。



4. [Windows ファイアウォールを無効にする(推奨されません)] にチェックを入れます。
5. [OK] をクリックします。



以上で Windows ファイアウォール機能は無効になります。

*注意: “Windows ファイアウォール” を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。できる限り、“Windows ファイアウォール” は有効にしてご利用頂くことをお勧めします。

ルーターなど周辺機器の設定のため、アプリケーションソフトを使用する場合、“Windows ファイアウォール” が有効になっていると設定ができないことがあります。その場合、“Windows ファイアウォール” を [無効] にするか、もしくは [有効] に設定しそのアプリケーションソフトを [例外] に登録してご利用ください。

Q8:「VPN サーバーへの接続に失敗しました。VPN の設定が正しいことを確認し、再試行して下さい。」のエラーが出ます。

A: もう一度、マニュアルを見ながら、設定を行います。

特に「CA 証明書」、証明書認証 (PKI) の「証明書」、「秘密鍵」のファイルに注意します。

それでも同じエラーが出る場合、下記を行います。

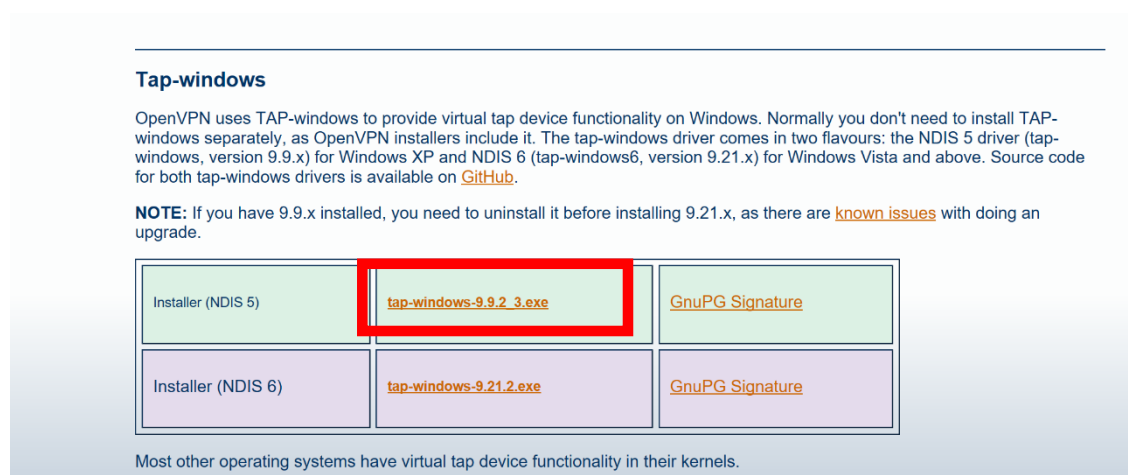
(1) P.23「VPN 接続ができなかったときの対処法」と同じく、

「ネットワークと共有センターを開く」-「アダプターの設定の変更」で画面を開きます。

(2) デバイス名に「TAP-Windows Adapter V9」が存在しない場合、

<https://openvpn.net/index.php/open-source/downloads.html>

にアクセスし、Tap-windows をダウンロードし、インストールします。



(3) その後、もう一度、接続を行います。

Q9:「アプリケーションエラーが発生しました」のエラーが出ます。

A: もう一度、マニュアルを見ながら、設定を行います。

特に「CA 証明書」、証明書認証 (PKI) の「証明書」、「秘密鍵」のファイルに注意します。